

農協だより

2023.11月
No.629

たいき

青年部食育事業
2ページ



女性部エルダーミセス
定例交流会
3ページ



年金友の会PG大会
4ページ



青年部

小学校食育事業

— 飲食店へじゃがいもを手渡し —



9月6日、JA大樹町青年部（山口寿斗部長）では、大樹小学校農園場において、食育事業を行なった。

昨年度と同様に野菜がどのような流れで消費者のもとに提供されているのかを知ってもらうために自分たちで育て、8月末に収穫したじゃがいもを1kgごとに袋分け作業を行ない、飲食店へ手渡した。

袋詰めの際には、4つのグループに分かれ作業を行なった。コンテナから丁寧に傷んだじゃがいもを探すグループや、地面に広げて仕分けするグループなどいろいろな方法で考えながら仕分けをしているのが見てとれた。



じゃがいもの仕分け作業



手作り看板を持ちながら大声で呼び込む児童たち



飲食店への受け渡しでは手作りの看板を掲げながら大きな声で呼び込みを行ない、とても楽しそうに飲食店の方へ手渡していた。

手渡されたじゃがいもは後日様々な料理になり各飲食店で提供された。

食事でインフルエンザ感染予防



おいしく食べて美しく

栄養士 ● 吉田理江

秋から冬にかけては、インフルエンザが流行するシーズンです。今の時期にインフルエンザが流行するのは、空気中に浮遊しているウイルスが口や鼻から体内に侵入しやすくなるためと考えられています。マスクの着用や手洗いがいなども予防には欠かせませんが、感染しにくい体づくりのためには食事も大切です。今回は、インフルエンザ予防に効果的な栄養素を二つご紹介します。

■ タンパク質

タンパク質は、ホルモン・免疫物質などの材料になります。肉、魚、卵、乳製品、大豆製品に含まれるタンパク質は、不足すると体力や免疫機能の低下などが起こるので注意しましょう。過剰に取ると余剰分は、尿と一緒に排出されるため、毎食、



手のひらにのるくらいが目安になります。朝、時間がない方は、牛乳を飲む、作り置きしたゆで卵を取るなどタンパク質不足にならないように。おやつにチーズ、ヨーグルトを取るのも良いでしょう。

■ ビタミンA

ビタミンAは、皮膚や目などの健康を守り感染症を予防する働きがあります。ニンジン、ホウレンソウなどの緑黄色野菜、レバー、ウナギなどに含まれるビタミンAは、皮膚の乾燥を防ぐ働きもあるため、美肌づくりにも欠かせない栄養素です。食事で取り過ぎる心配はありませんが、サプリメントで取り過ぎると余剰分が体内に蓄積され、頭痛などを起こす可能性がありますので注意しましょう。脂溶性ビタミンのビタミンAは、油と一緒に調理することにより、体内への吸収率が高まります。緑黄色野菜を入れたみそ汁にごま油を加えると、こくが出るのでおいしく食べられるでしょう。

インフルエンザにかかりにくい体づくりに必要なのはバランスの良い食事です。タンパク質、野菜だけではなく、米、パンなどの炭水化物もしっかり食べるようにしましょう。



折り畳み式ベッドの組み立て



段ボールベッドの組み立て

女性部

エルダーミセス定例交流会

― 防災の日に防災学ぶ ―

J A 女性部（姉崎美紀部長）エルダーミセスでは、9月1日農協2階会議室において大樹町役場嶋田明氏を講師に招き、9名が参加のもと防災について学んだ。

町民に配布されたハザードマップの見方や、千島海溝型地震の予想されている津波の高さや速さ、被害数などの講話があった。

実技では大樹町の備蓄品、段ボールベッド、パーテーション、折り畳み式ベッドを実際に組み立てた。最後に、非常用保存食のアルファ米を水から戻した時と、お湯か

ら戻した時の違いを食べ比べた。

講師からは、「お住まいの地域の洪水ハザードマップを見てもらい、どのような地域に住んでいるか認識してほしい。避難指示が出た際は直ちに、逃げられるように準備しておくてください。避難指示は災害（洪水）が起きる3時間前くらいに出ます。」と呼びかけた。参加者は、洪水が起きやすい川の位置や名前をマップで確認するなど、異常気象による大雨や大地震に対する防災意識が高まる講習となった。

外国人技能実習生

― 非常用保存食試食 ―

外国人技能実習生の日本語教室（講師 米山博子代表）では、9月6日J A 会議室において、胆振東部地震から5年が経ち、また今後予測されている千島海溝型地震などに備え防災講習が行われた。

講師に大樹町役場嶋田明氏を招き、スライドを使い分かりやすい図やイラストを用いた。日本語での講話だったが、参加した実習生は講師の質問に日本語で答えていた。

また、米山代表は自身の防災バッグの中に入っている、モバイルバッテリーや使い捨てのパンツなどを紹介し、いざと言う時のために、各自備えるよう呼びかけた。最後はアルファ米にお湯を注ぎ、実際に食べて講習を終えた。

あさがお日記



朝顔はたくさんの種を付けました。



試食するようす

年金友の会

スポーツで交流深める

第27回パークゴルフ大会



あいさつする
川原会長

9月7日、歴舟川パークゴルフ場において、年金友の会第27回パークゴルフ大会を開催した。

当日は、会員44名（男性24名、女性20名）が参加した。主催者を代表し年金友の会会長 川原和夫さんより「本日は多数の皆さんのご出席を頂きまして誠にありがとうございます。会員皆さんの日頃の行いの良さが本日絶好のパークゴルフ日和となっております。本日も楽しく明るく元気よく最後まで頑張ってください。」と開会の挨拶。

また、JAを代表して西川組合長より「皆さんには大樹町農協事業に対しまして深いご理解とご協力を頂いており

競い、親睦を深めながら楽しくプレーした。

閉会式では成績発表と表彰が行なわれ、参加者は副賞を受け取った。最後に年金友の会副会長 角倉了一さんより閉会の挨拶が述べられ終了した。成績は次の通り

○男性の部

優勝 山下 智さん

準優勝 藤澤 敏和さん

3位 斉藤 敏さん

○女性の部

優勝 藤谷 正代さん

準優勝 山川 和子さん

3位 山田るい子さん

○砂金の部

優勝 中原 照子 ペア

準優勝 小坂 陽子 ペア

3位 萩原 敏夫 ペア

藤澤千代子 ペア

○ルール

OB +2打

前年度優勝者ハンディ +5

年齢ハンディ 75歳以上△3

年齢ハンディ 80歳以上△5



西川組合長も参加しました！



ナイスショット！



優勝者のみなさん

左より 山下さん・藤谷さん
中原さん・丹羽さん

おめでとうございます



牛乳・乳製品販売のようす

格よりも安価に販売し、用意した商品はすべて完売した。大樹町和牛生産改良組合も大樹和牛の販売を行い、販売開始前は長蛇の列が出来ていた。今回のまつりから焼き台の無料貸し出しを再開し、肉の購入者は広場で焼き肉を楽しみ以前の賑わいが戻ってきた。

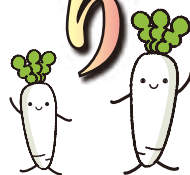
9月17日、第47回柏林公園まつりが行われ、農産課で加工している「浅漬だいこん」と町内で生産された生食大根を販売した。また、雪印大樹工場で製造された乳製品と牛乳の販売も行なった。

より多くの方に楽しんでいただけるように今回は店頭価



大樹和牛販売のようす

柏林公園まつり



J A大樹町

インターンシップの開催!

9月25日と26日の2日間の日程において、J A大樹町では大学生を対象にインターンシップを行なった。

3名の大学生が参加のもと1日目は緊張した様子が見られるなか、農産課職員による撰果場の説明や圃場に行き種芋の収穫作業を見学した。午後には授精業務の見学、株日昭牧場にて牛舎や施設の案内・説明を聞き、実際に稼働している全自動ロータリーパーラー型搾乳ロボットを見ることが出来た。

2日目には、緊張も解けり

リラックスした雰囲気の中生産資材課にて、資材や肥料・農薬などの説明を行ない、資材倉庫の案内がされた。

その後、(有)半田ファームにて製品化しているチーズと飲むヨーグルトを試食しながら組合員との交流を行なった。2日間の日程ではあったが、両日ともに様々な質問が飛び交っていた。

1日目終了後には、若手職員も交えたいじゅ園にて親睦会を行なった。会話も弾み参加者にも笑顔が見られた。インターンシップ終了後、



(有)半田ファームで試食したチーズと飲むヨーグルト



参加者から「大樹町ならではの農業についての説明や職員・組合員と交流ができて良かった。質問もしやすく、リラックスしてインターンシップを受けることが出来た。」と感想が述べられた。

大樹町・大樹町教育委員会へ

牛乳券・スキムミルクを贈呈！



左より 沼田教育委員長、黒川町長、西川組合長、太田専務、田中部会長

9月4日、大樹町役場において牛乳券贈呈式が行われた。

昨年度に引き続き、今年度も更なる乳製品の消費拡大を目的として町内の認定こども園や保育園、小中高等学校へJJA大樹町・大樹町酪農部会より牛乳券とスキムミルクの贈呈を行なった。



贈呈式では牛乳券1252枚（一人当たり2枚）、とスキムミルク40kgを贈呈した。西川組合長、太田専務理事、田中伸一部会長より黒川町長と沼田教育長に目録が手渡された。

贈呈式後の対談において西川組合長は「酪農情勢も厳しい中で少しでも地元の皆さんに乳製品の理解を深めてもらうと同時に子どもたちにも実際に消費してもらいたい」と話していた。

広尾警察署よりお知らせ

冬の交通安全運動の実施

～交差点における歩行者保護とスリップ事故の防止～

「冬の交通安全運動」が11月13日(月)から11月22日(水)の期間で実施されます。

【交通事故防止のポイント】

○ドライバーの皆さんへ

- ・交差点とその付近では歩行者の動きに十分注意して、右左折時はしっかりスピードを落として安全確認を徹底しましょう。
- ・早めに冬タイヤの点検と交換を実施して、降雪に対応できるよう準備しましょう。特に山間部は、平地よりも気温が低く、天候も異なるため、お出かけの際は冬タイヤを装着しましょう。
- ・日陰や橋の上、トンネルなどでは、路面が凍結している場合があります。急ブレーキ、急ハンドル、急発進はスリップの原因となりますのでやめましょう。

○歩行者の皆さんへ

- ・日没時間は更に早くなります。夜間に外出するときは、明るめの服装をしたり、反射材を身につけたりしましょう。
- ・道路を横断するときは、横断歩道を利用して、信号機がある場合は信号を守りましょう。
- ・横断前の安全確認はもちろん、横断中も常に左右の安全を確認しましょう。

○飲酒運転の根絶

- ・飲酒運転は悪質な犯罪です！「飲酒運転をしない、させない、許さない、そして見逃さない」をスローガンに北海道から飲酒運転をなくしましょう。
- ・二日酔いでの運転も「飲酒運転」です。アルコールチェッカーで確認するなど、身体にアルコールがないことを確認しましょう。

【広尾警察署 ☎01558-2-0110】

十勝農業改良普及センター 十勝南部支所 通信

ネズミの対策

家・牛舎・パーラー・バンカーなど、様々な場所で見かける厄介者がネズミです。ネズミは、サイレーシシートに穴を開ける場合や電線ケーブルをかみ切ってしまうだけでなく、病気の原因菌を運んでしまうなど、衛生の観点から対策が必要です。

ネズミの生態

ネズミは夜行性で主に日没後と夜明け前に活発に活動します。また、繁殖能力が高く、妊娠期間は約21日、一度の出産で平均4匹ほど出産します。生まれた子ネズミも1ヶ月ほどで交尾を始めるため、かなり速く増殖します。

日本での問題となるネズミ

日本の畜産現場で問題となるネズミは、①ドブネズミ②クマネズミ③ハツカネズミの3種です。中でもクマネズミは、警戒心が強く駆除が難しいとされています。今回は、そのクマネズミを中心に紹介します。

クマネズミの生態

体長…14～20 cm
体重…100～300 g
体に対して尻尾が長いことが特徴です。また跳躍力があり、天井や梁

配管のライン上を走ります。知能レベルも非常に高く、警戒心が強いいため、罠などにかかりにくく、駆除が困難です。

跳躍力に優れる



尻尾が体の長さ以上ある

写真1 クマネズミの特徴

(参考: クリーンな鶏舎 20 の アイデア)

横関 正直・山本喜康著

具体的な対策

ネズミ駆除に向けた作業方法は、大きく3種類に分類されます。

1 環境的方法

ネズミが住みにくい環境を整える方法です。ネズミの生育条件は、①餌があること②巣が作れること③通路があることです。これらを取り除くことが重要です。

○餌をなくす

ネズミの餌になりそうなもの(飼料・生ゴミ等)の管理を徹底することが必要です。蓋付きのゴミ箱を使用

することや、飼料袋をきちんと閉じることが重要です。

○ネズミが寄りつかない環境

畜舎では敷料等の資材が欠かせないため、ネズミの巣が作りやすい環境にあり、これらを完全に排除することは出来ません。そのため、畜舎に寄せ付けないような工夫が必要です。

例として、畜舎周りの雑草は、天敵である鳥などからネズミを隠してしまいます。**畜舎周りの除草**を行うことで、ネズミが天敵に見つかりやすい環境になり、ネズミを畜舎から遠ざけられます。また、畜舎周辺と同様、**バンカー周囲の舗装**を行うことにより、バンカーにネズミが寄りつきにくくなります。



写真2 舗装されたバンカーサイロ周辺

そのほかに、クマネズミは跳躍力が高く、配管の外や内側もよじ登るため、配管の口を金属の蓋等で塞ぐことも有効です。

2 物理的方法

器具や器材を用いてネズミを捕殺することや、侵入できないようにする方法です。クマネズミの場合1.5 cm以上の穴は通り抜け出来るため、そのような穴を金属製の板で塞ぐことや粘着シート、捕殺器等を仕掛けるなどが挙げられます。

3 科学的方法

専用の殺鼠剤を使用する方法です。毒餌を仕掛け、ネズミに食べさせることで、駆除を行います。効果が薄い製品の場合、毒が上手く効かず、ネズミの警戒心を煽る可能性が高いため、効果が認められている専用の資材を使用することが望ましいです。

どれかひとつの方法で駆除出来ることは少なく、いくつかの方法を試し、組み合わせることが重要です。具体的な作業などは、普及センターにご相談ください。



写真3 配管の口を塞ぐ

十勝川の治水事業が 百年を迎えました

十勝川流域では明治時代から入植者による開拓が始まっていますが、当時の十勝川は曲がりくねっていて洪水被害を受けやすい地形でした。

そこで、開拓の中心地域である茂岩から西帯広までの延長56kmにも及ぶ区間に堤防、新水路掘削、護岸工事を実施するための計画が立てられました。大正12年、十勝川治水事務所が開設（現在の帯広市大通南1丁目）され、本格的な治水事業が開始されました。



十勝川治水事務所（昭和2年頃）



(上) 明治30年ごろの広尾郡、
当縁郡の地図※1

(左) 晩成社の依田勉三※2

海から川へ進む開拓 砂金目的で移住した人も

日高山脈からいくつもの河川が流れる南十勝の広尾、大樹、忠類の地域は、開拓のはじめ広尾郡（茂寄村）、当縁郡（歴舟村、大樹村、当縁村）と呼ばれていました。

開拓は河川沿いの低地から進み、茂寄村では明治中頃から山形や富山などからの入植者が紋別川、広尾川、楽古川のそばに移住。キビ、馬鈴薯、麦などを耕作していましたが、あくまで自家の食糧としてで、販売するほどの余力はなく、マッチ工場や薪炭売り、漁業で糊口をしのいでいたとのこと。

当縁郡は明治19年に晩成社がオイカマナイ原野に牧場を開いて馬、牛、豚を飼養しました。当縁村では山形から砂金採取を目的に移住してきた人も。忠類開拓の祖・岡田新三郎は丸山の南側のふもと、当縁川のそばに入植しました。

あのときの
おもいで

ふんどしで遊んだ「日方川」（歴舟川）

子ども時代は歴舟川と呼ばず「日方川」（ひかたがわ）と呼んでいました。昭和30年代はブルがなくてみんな川で遊んでいた。黒猫まわし（ふんどし）を巻いて、青々とした川面を泳いだり、川底のきれいな石を拾ってきたり、深さは2、3mあって橋脚から飛び込むこともできた。でっかい頭のカジカ、ドジョウが泳いでいました。小学校行事で「川狩り」もあって、川の水を汲んでカレーライスを作ったこともありました。

以前は南の日方地区からの暖かい風が日高山脈に向かって吹くと、山の雪が融けて水がどっと流れて

きて、災害が起こることもありました。今はなくなりました。一方で、砂利が減り河畔林が増えました。札内川のような礫河原再生を歴舟川でも行いたいと思っています。

かつては農家の糞尿処理が川の課題でした。ところが平成4年に清流日本一を掲げて会を設立して、ゴミ拾い、草刈り、水質調査、魚道清掃、ヤマベ釣り、散策路整備などの活動が広まり、また堆肥舎整備も進んできて、農家や住民も環境保全に理解を示してくれるようになりました。ゴミも減ったし水質も良いです。

会の解散後も若い人に協力できることはしたいと思っていますよ。



歴舟川の清流を守る会
事務局長 伏見松男さん（78）

十勝川治水100年
記念事業特設サイト



若手職員紹介

コロナ禍でマスク姿しか見たことない…なんて方もいるはず！
みなさんに覚えてもらいたいのので30歳以下の職員を紹介します！

生年月日 平成11年4月10日
出身地 帯広市
好きな食べ物 納豆ごはん
趣味 旅行、音楽ライブ、映画
写真について 2年前の旅行で一枚です。



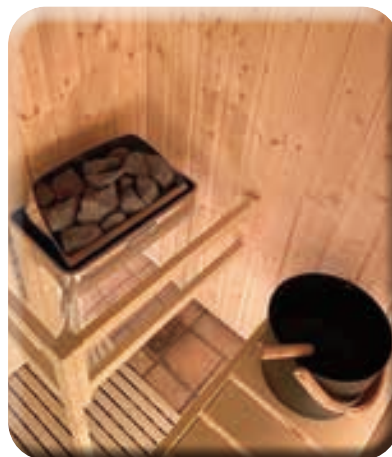
営農部 生産改良課
桜井 晴輝



生年月日 平成10年1月1日
出身地 帯広市
好きな食べ物 たぬきとじそば
趣味 サウナ
写真について 趣味のサウナです。心身ともにリフレッシュできるのでおすすめです！



営農部 酪農畜産課
打田 凌一



理事会の動き

第8回 9/26

★報告事項

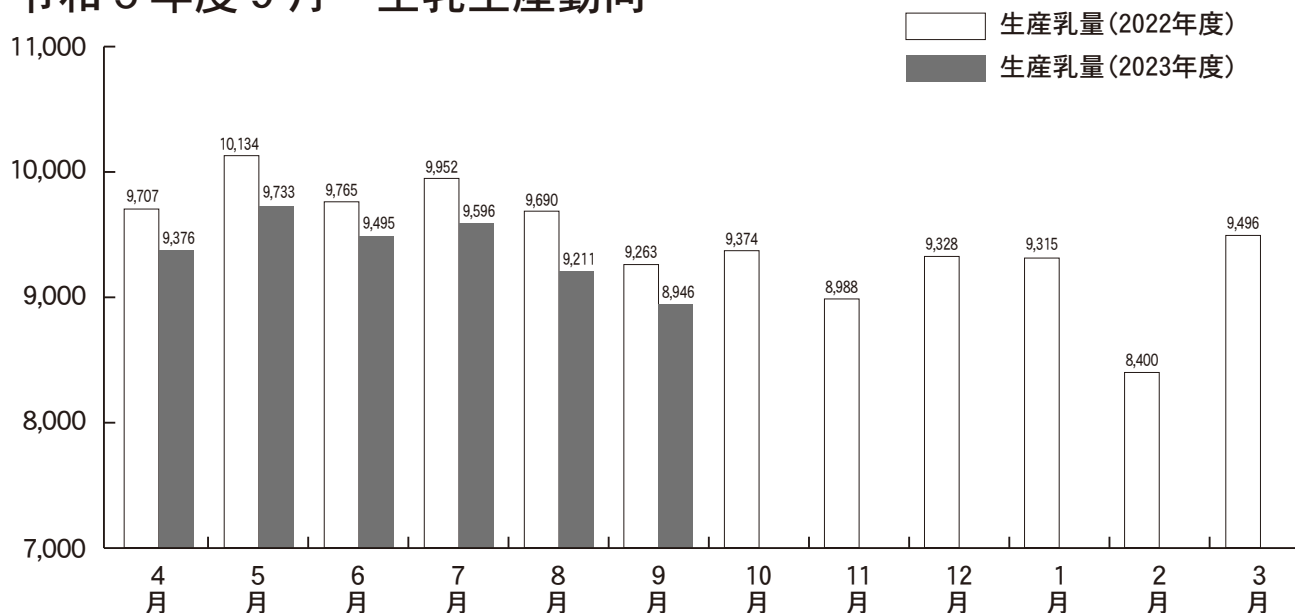
- 1 農作物生育状況定期調査結果について
- 2 令和5年度産豆類の取扱いについて
- 3 令和4年度畜産ICT及び酪酪GO事業の実施結果について
- 4 第18回北海道総合畜産共進会（乳用牛部門）の成績について
- 5 令和5年度国産粗飼料利用拡大緊急酪農対策及び酪農生産基盤確保対策事業の実施結果について
- 6 令和5年度JA共済コンプライアンス点検結果について
- 7 資金の貸付について
- 8 組合員の異動について
- 9 余裕金の運用状況について
- 10 第2四半期棚卸立会の報告について

★付議事項

- 13 令和5年度決算の見通しについて
- 12 みのり監査法人による期中監査Iの概要報告について
- 11 第2四半期監事監査の報告について
- 第1号 加工馬鈴しょ共計品の取扱いについて
協議・承認
- 第2号 リスク評価書の改正について
協議・承認
- 第3号 固定資産の取得について
協議・承認
- 第4号 南十勝酪農ヘルパー有限責任事業組合職務執行者の選任について
協議・承認

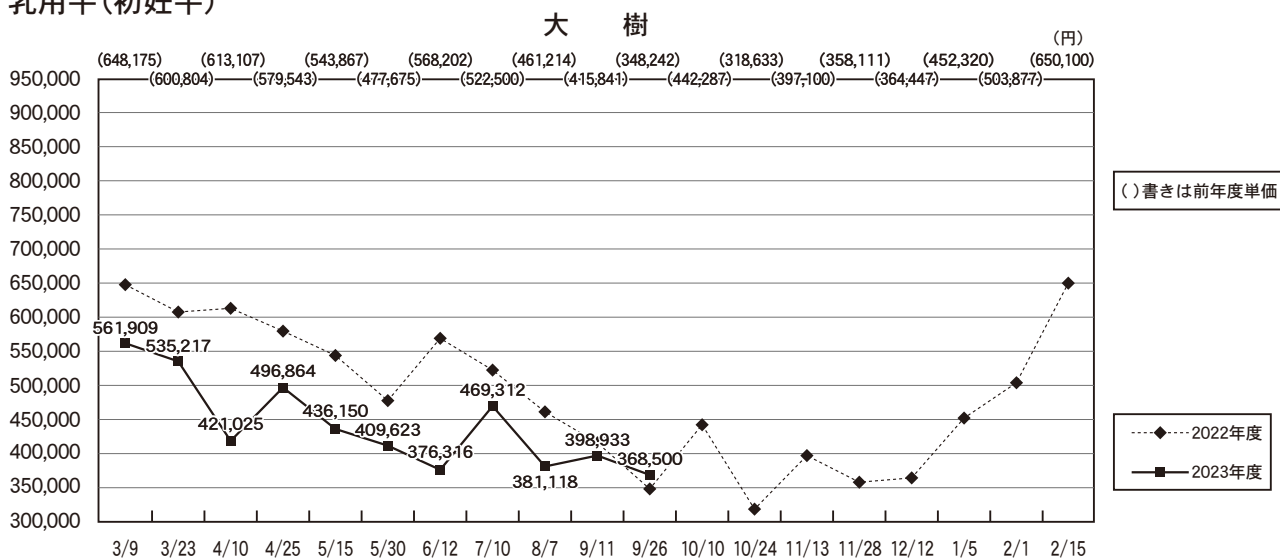


令和5年度9月 生乳生産動向

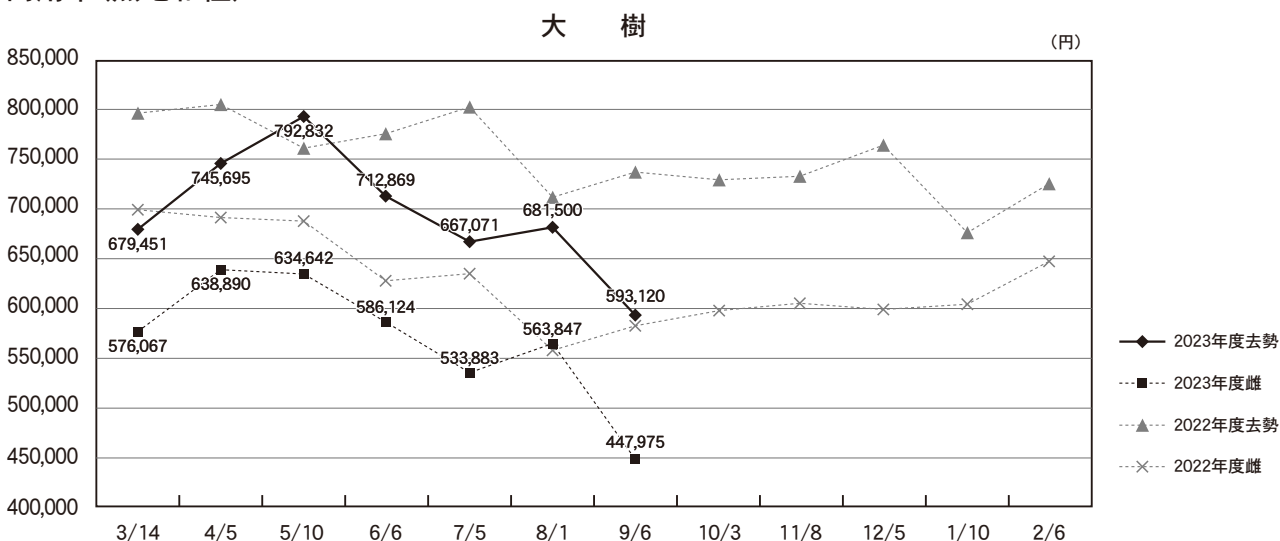


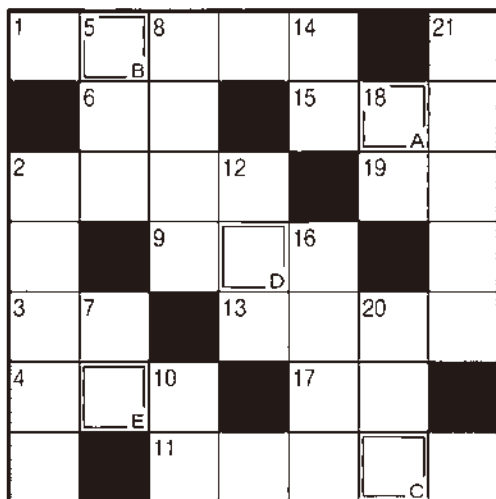
家畜市場の成績

乳用牛(初妊牛)



肉用牛(黒毛和種)





- ② 日光の紅葉の名所。48個のカーブがあります
- ⑤ — 大敵、運転中は気を引き締めて
- ⑦ 白 — に身を包んだ花嫁さん
- ⑧ ジョギングや水泳、筋トレなどはこの一種
- ⑩ ハウスを使わず作物を育てる — 栽培
- ⑫ 考えるときにひねるもの
- ⑭ 応用に移る前にしっかりと

頭の体操

クロスワードパズル

正解者10名に大樹TMOカードが当たる

クロスワードパズル

タテのカギ

- ② 日光の紅葉の名所。48個のカーブがあります

- ⑤ — 大敵、運転中は気を引き締めて

- ⑦ 白 — に身を包んだ花嫁さん

- ⑧ ジョギングや水泳、筋トレなどはこの一種

- ⑩ ハウスを使わず作物を育てる — 栽培

- ⑫ 考えるときにひねるもの
- ⑭ 応用に移る前にしっかりと

- ⑬ 1カ月の後ろ3分の1

- ⑮ ペンのはキャップと呼ぶこともあります

- ⑯ 東京都中央区の地名。豊洲へ移転した東京都中央卸売市場があった場所

- ⑰ 2人でおそろいの服を着ます

ヨコのカギ

- ① 甘柿の王様と呼ばれることもあります

- ② 屋内のこと。 — 派

- ③ ポンレス —、 — サンド

- ④ 漢字では石榴、柘榴などと書く果物

- ⑥ たき火に手をかざして取ります

- ⑨ 飲んで食べて話して楽しみます

- ⑪ 山野で生まれ育ったヤマノイモ

- ⑬ 奇術師が披露するもの

- ⑮ ベンチよりふかふかしています

- ⑰ 富士山の山頂を白くします

- ⑲ 漬物やワインを詰めます

10月号の答え



A B C D E
カ ラ ス ウ リ
でした。

当選おめでとうございます

当 選 者

(上島) 辻 本 いち奈さん
(上島) 宮 嶋 寿美子さん
(大樹) 坂 本 太陽さん
(東和) 戸 梶 真佐子さん
(振別) 瀬 川 勝 子さん
(石坂) 太 田 美智子さん
(豊里) 佐 藤 アイ子さん
(萌和) 川 原 薫 枝さん
(萌和) 戸 田 繁 樹さん
(萌和) 米 谷 歩さん

■ 解き方 II 普通のクロスワードの要領で全部を解いて下さい。

次にA↓Eの二重ワクの文字を順に並べると、一つの言葉ができます。それが答えです。

■ 締切り II 11月10日(当日消印まで有効)

■ 届 出 II 本所企画管理課、生産資材課の専用投書箱へ。

■ とじ込みハガキをお使い下さい。郵送する場合は63円切手をはって下さい。

■ 賞 品 II 大樹TMOカード (正解者多数のときは、抽選で10名の方に)

■ 職員とその家族の方はご遠慮下さい。

■ 10月号の応募者は16名で、全員正解されました。抽選の結果、次の方々が当選しました。当選した方には大樹TMOカードをお届けいたします。

イラスト・情報コーナー

イラストは濃くていねいに書いて下さい。
(あまり薄いと掲載出来ないことがあります。)



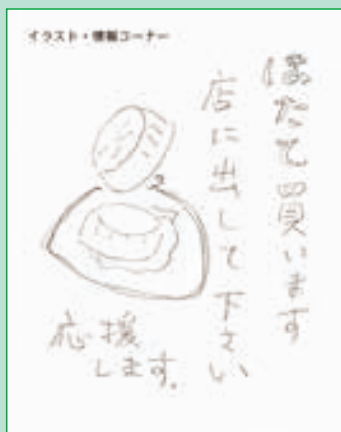
三木 日向花さん (7歳)



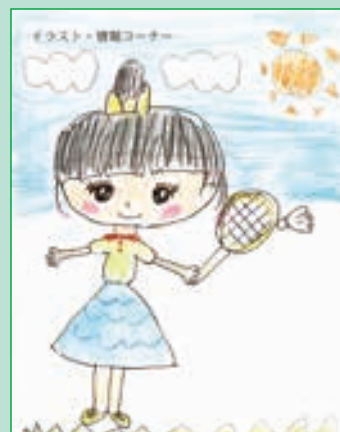
萌 和
戸田 柚穂さん (7歳)



尾 田
? さん (7歳)



開 進
匿名希望



上中島
辻本 いち奈さん (9歳)